

区民のアイデアが形になりました！

区民参加型予算事業による木製ベンチ第1号設置！

区民参加型予算事業の取組は、区の財政を区民に身近に感じてもらうとともに、区政への積極的な参加を促進し、より区民ニーズに沿った事業の執行や行政課題の解決につなげるため、令和5年度からモデル実施しています。

令和5年度は、森林環境譲与税基金の使い道について区民の皆さんから57件のアイデアをいただきました。そのうちの10個のアイデアが選ばれ、区民投票では6,991票の投票をいただきました。その結果、以下の3事業が令和6年度予算に反映され、現在、設置に向けて準備を進めています。

以下の「①歩行者が気軽に利用できる木製ベンチをまちなかに広めよう」は、区内に木製ベンチや椅子を設置する区民等へ最大5万円を助成する事業で、その第1号となる木製ベンチが8月上旬に設置されました。なお、以下の②③については、区で設置を進めています。

事業内容	設置時期	担当課
①歩行者が気軽に利用できる木製ベンチをまちなかに広めよう	8月、第1号設置	市街地整備課 地域課
②災害時に活用できる用具（かまどベンチ）を公園に設置	令和7年3月までに4基設置予定	みどり公園課
③区立公園に木製の遊具やベンチを設置	令和7年3月までに遊具3基、ベンチ18基設置予定	みどり公園課

①歩行者が気軽に利用できる木製ベンチをまちなかに広めよう

【木製ベンチ設置者の声】 杉並区宮前4丁目 田淵さん

「都内には無料で休めるような場所が少ないと常々思っていました。近辺には大きな公園が無く、駅からも離れているので歩き疲れた時に休める場所を作りたいと思い、ベンチを設置しました。駅への行き帰りや買い物などに行って疲れたときに休んだり、近隣の方が座って話したりするような場所として使ってもらいたいですし、子どもたちの交流場所などになるのも良いと思います。」



【区長コメント】

区民のアイデアが直接予算化されていくというプロセスが形となったことは大きな成果だと思っています。まちなか木製ベンチの第1号が設置され、大変嬉しいです。令和6年度の参加型予算事業は「防災」をテーマに実施しています。区民投票は9月中旬から始まりますので、多くの区民の方に興味を持っていただき、投票してほしいです。



【報道機関 問い合わせ先】

参加型予算事業に関すること

財政課：03-3312-2111 内線：1422

まちなか木製ベンチ等設置補助金交付事業に関すること

市街地整備課拠点整備係：03-3312-2111 内線：3382

広報課報道係：03-3312-2111 内線：1502